様式第１号（第８条関係）

年　　月　　日

都城市長　宛て

住　所

事業実施主体名

代表者氏名

事　業　認　定　申　請　書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第８条第１項の規定に基づき、事業の認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

（添付書類）

１　事業計画書（様式第２号）

２　収支予算書（様式第３号）

３　事業計画明細書（ソフト事業又はハード事業の場合には様式第４号、農林畜産物加工支援事業の場合には様式第５号を使用すること。）

４　事業計画内容（様式第６号）

５　法人の場合は、事業主体の定款及び登記簿謄本の写し

６　農業団体等の場合は、規約及び会員名簿

７　直近３年の決算書の写し(個人の場合は、申告書等)

８　事業費の積算資料・見積り及び整備施設の設計書、導入機械等のカタログ等

９　市税等(国民健康保険税を含む。)の滞納のない証明書

10　その他市長が必要と認める書類

（様式第２号）

様式第２号（第８条、第11条関係）

事　業　計　画　書

事　業　計　画　書

１　事業の目的

２　事業概要、経費配分及び負担区分

・事業実施主体名：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業概要 | 事業費(円) | 補助対象事業費(円)(消費税等相当額を減額した額) | 負担区分 | 備考 |
| 補助金(円) | その他(円) |
| はばたけ都城六次産業化総合対策事業 | ソフト事業 |  |  |  |  |  |  |
| ハード事業 |  |  |  |  |  |  |
| 農林畜産物加工支援事業 |  |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

注)

①「事業概要」欄は、ソフト事業、ハード事業、農林畜産物加工支援事業に区分して記入し、それぞれについて事業の概要及び事業費の内訳を記入すること。

②「補助対象事業費」欄は、仕入れに係る消費税等相当額を減額した金額を記入すること。

③「備考」欄には、事業ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には除税額を、仕入れに係る消費税等相当額がない場合には「該当なし」と、当該額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

３　事業完了予定年月日(当該年度内であること)

　　年　　月　　日

様式第３号（第８条、第11条関係）

収　支　予　算　書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 本年度予算額 | 摘　要 |
| 補助金②その他（内訳）・自己資金・資金借入(金融機関)・資金借入（個人） |  |  |
| 合　　計 |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 本年度予算額 | 摘　要 |
|
| はばたけ都城六次産業化総合対策事業 | ソフト事業 |  |  |
| ハード事業 |  |  |
| 農林畜産物加工支援事業 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

≪添付書類≫

(1)事業計画明細書（ソフト事業又はハード事業の場合には様式第４号、農林畜産物加工支援事業の場合には様式第５号を使用すること。）

(2)事業計画内容（様式第６号）

(3)法人の場合は、事業主体の定款及び登記簿謄本の写し

(4)農業団体等の場合は、規約及び会員名簿

(5)直近３年の決算書の写し（個人の場合は、申告書等）

(6)事業費の積算資料・見積り及び整備施設の設計書、導入機械等のカタログ等

(7)市税等（国民健康保険税を含む。）の滞納のない証明書

(8)その他市長が必要と認める書類

様式第４号（第８条、第11条関係）

事業計画明細書（ソフト事業又はハード事業）

１　実施主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 |  |
| 連絡先 | 電話 |
| 設立年月日（法人等の場合） |  |
| 従業員数(※個人の場合は農業従事者数) |  |
| 法人等の形態 | 株式会社、有限会社、農事組合法人、その他(　　　　　　　) |
| 生産している主要な農林畜産物 | ・露地野菜　・施設野菜　・米　・果樹類　・牛(肥育)　・豚(肥育)　・鶏(ブロイラー･採卵)　・牛(生産)　・豚(生産)　・酪農　・その他(　　　　　　　　) |

２　経営の現状と課題

①現状

②問題点、課題

３　経営の改善の目標

（１）農林畜産物及び副産物並びに加工品の生産及び販売の現状と目標

①　現状基準年

◎生産（　　　年　　月期）

※申請日時点での直近の決算状況を記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名 | 作付面積(a)、飼養頭数 | 生産量 (kg)、出荷頭数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　計 |  |  |

◎販売（　　　年　　月期）

※申請日時点での直近の決算状況を記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名、加工品名 | 販売方式 | 売上高販売数量(kg)×単価(円／kg) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ア：売上高計 |  |

②　目標

◎生産（　　　年　　月期）

※現状基準年から起算して５年後の年度目標を記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名 | 作付面積(a)、飼養頭数 | 生産量 (kg)、出荷頭数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　計 |  |  |

◎販売（　　　年　　月期）

※新商品開発を行う場合には、当該新商品名を必ず記入すること。

※現状基準年から起算して５年後の年度目標を記入すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名、加工品名 | 販売方式 | 売上高販売数量(kg)×単価(円／kg) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| イ：売上高計 |  |

→売上高の増加率　　　　　　　　　%　（＝（イ÷ア）×100）

（２）農林畜産業及び関連事業の所得の現状と目標

①現状（　　　年　　月期）

※申請日時点での直近の決算状況を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| ウ：農林畜産業及び関連事業の売上高 | 円 |
| エ：経営費 | 円 |
| オ：所得（ウ－エ） | 円 |

②目標（　　　年　　月期）

※現状基準年から起算して５年後の年度目標を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| カ：農林畜産業及び関連事業の売上高 | 円 |
| キ：経営費 | 円 |
| ク：所得（カ－キ） | 円 |

→所得の増加率　　　　　　　　　%　（＝（ク÷オ）×100）

４　事業計画に係るこれまでの取組状況

５　事業実施で期待する効果等

６　本年度に当該補助事業に取り組む理由　※特別な理由がある場合は、必ず記入すること。

７　事業工程(予定)

|  |  |
| --- | --- |
| 年月 | 取組・活動内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

様式第５号（第８条、第11条関係）

事業計画明細書（農林畜産物加工支援事業）

１　実施主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 |  |
| 連絡先 | 電話 |
| 設立年月日（法人等の場合） |  |
| 従業員数(※個人の場合は農業従事者数) |  |
| 法人等の形態 | 株式会社、有限会社、その他(　　　　　) |
| 製造している加工品又は付加価値を高める処理を施した商品 |  |

２　経営の現状と課題

①現状

②問題点、課題

３　経営の改善の目標

（１）現在の加工品又は商品

①　販売数（　　　年　　月期）

※申請日時点での直近の決算状況を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 加工品の名称 | 売上高販売数量(個)×単価(円／個) |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |

② 販売先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 加工品の名称 | 販売先 | 販売数量(個) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　計 |  |

（２）コラボ商品等

①販売先ごとの目標販売数

コラボ商品等の名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期販売先 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

コラボ商品等の名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期販売先 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

コラボ商品等の名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期販売先 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

コラボ商品等の名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期販売先 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

コラボ商品等の名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期販売先 | １年後 | ２年後 | ３年後 | ４年後 | ５年後 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

②　目標販売数と本市生産農林畜産物等の使用量（　　　年　　月期）

※目標販売数は、現状基準年から起算して５年間の年度目標を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| コラボ商品等 | 本市生産農林畜産物等 |
| 名称 | 目標販売数（個）（５年後までの毎年目標数） | 名称 | 使用量（g／個） | 使用量合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（３）所得の現状と目標

①現状（　　　年　　月期）

※申請日時点での直近の決算状況を記入すること

|  |  |
| --- | --- |
| ア：売上高 | 円 |
| イ：経営費 | 円 |
| ウ：所得（ア－イ） | 円 |

②目標（　　　年　　月期）

※現状基準年から起算して５年後の年度目標を記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| エ：売上高 | 円 |
| オ：経営費 | 円 |
| カ：所得（エ－オ） | 円 |

→所得の増加率　　　　　　　　　%　（＝（カ÷ウ）×100）

４　事業計画に係るこれまでの取組状況

５　事業実施で期待する効果等

６　本年度に当該補助事業に取り組む理由　※特別な理由がある場合は、必ず記入すること。

７　事業工程(予定)

|  |  |
| --- | --- |
| 年月 | 取組・活動内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

様式第６号（第８条、第11条関係）

事業計画内容：①新商品開発用（ソフト事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商品の名称 |  |
| 商品の特徴 | （商品の特徴、コンセプト、デザイン、他の商品との差別化等) |
| 商品のニーズ | （市場動向、消費者ニーズ、ターゲット（客層）等） |
| 商品製造工程 | （加工等を委託する場合は、その工程を明示すること） |
| 生産・販売体制 | （補助事業完了後の生産・販売体制、雇用の状況、経営の改善点等） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 新商品に係る市場評価調査方法※市場評価調査を行う場合に記入してください。 | 調査期日 |  |
| 調査実施場所 |  |
| 調査項目 |  |
| サンプル数 |  |
| 調査実施体制 |  |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※新商品の開発が複数ある場合は、新商品ごとに作成すること。

事業計画内容：②展示会・見本市等出展用（ソフト事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 展示会等の名称 |  |
| 主催 |  |
| 共催 |  |
| 後援 |  |
| 会場 |  |
| 開催期日 |  |
| 展示会等の開催趣旨・特色 |  |
| 出展対象者と出展者数（前回実績等） |  |
| 来場対象者と来場者数（前回実績等） |  |
| 出展料・基本小間 | １小間：　　　　　　円　　（間口　　　ｍ×奥行き　　　ｍ×高さ　　　ｍ） |
| 出展商品等の概要(主要3品目まで) | 出展する商品名 | 開発年 | 商品概要・特性 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 当該展示会等を選定した理由 | （展示会の特徴、出展商品の特性などの踏まえて） |
| 商談成約など出展に当たり工夫する点 |  |
| 各種展示会等への出展実績 |  |
| 商談ノウハウ等の研修会への参加状況 |  |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※出展する展示会等が複数ある場合は、出展する展示会等ごとに作成すること。

※当該展示会等のパンフレット(前年度のパンフレットで可)がある場合は、写し等を添付すること。

事業計画内容：③新たな販売方式の導入(インターネット通販・カタログ通販等)用（ソフト事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 新たな販売方式の名称 |  |
| 新たな販売方式の概要 |  |
| 新たな販売方式の特色 |  |
| 生産・販売体制 | （補助事業完了後の受注→決済→商品発送までの体制、雇用の状況、経営の改善点等） |
| HPの管理体制※インターネット通販事業等に取り組む場合に記入してください。 | （HPコンテンツ等の管理・更新体制） |
| 販路開拓、販売促進の方策 | （HPへのアクセス回数や受注を増やす方法など） |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 販売施設等で取り扱う農林畜産物等及び加工品 | ※様式第４号　⑨販売施設等において取り扱う農林畜産物等及び加工品　のとおり |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

事業計画内容：④機械設備の整備事業用(移動販売車以外)（ハード事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 機械設備の名称 |  |
| メーカー等 | メーカー |  |
| 形式 |  |
| 性能等 |  |
| 機械設備の特徴 |  |
| 生産・販売体制 | （補助事業完了後の生産、販売体制、雇用の状況、経営の改善点等） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 従前の機械設備の状況(機械設備の更新の場合に記入してください。) | 名称 |  |
| メーカー |  |
| 性能等 |  |
| 導入年月 |  |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※導入する機械設備が複数ある場合は、機械設備ごとに作成すること。

事業計画内容：④－２機械設備の整備事業用(移動販売車以外)（農林畜産物加工支援事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 機械設備の名称 |  |
| メーカー等 | メーカー |  |
| 形式 |  |
| 性能等 |  |
| 機械設備の特徴 |  |
| 生産・販売体制 | （補助事業完了後の生産、販売体制、雇用の状況、経営の改善点等） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 従前の機械設備の状況(機械設備の更新の場合に記入してください。) | 名称 |  |
| メーカー |  |
| 性能等 |  |
| 導入年月 |  |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※導入する機械設備が複数ある場合は、機械設備ごとに作成すること。

事業計画内容：⑤機械設備の整備事業用(移動販売車)（ハード事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 機械設備の名称 |  |
| メーカー等 | メーカー |  |
| 形式 |  |
| 性能等 |  |
| 機械設備の特徴 |  |
| 主な移動販売エリア |  |
| 販売体制 | 営業日等 | 営業日：営業時間：年間営業日数： |
| 営業体制 | （販売員体制、雇用状況など） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 販売施設等で取り扱う農林畜産物等及び加工品 | ※様式第４号　⑨販売施設等において取り扱う農林畜産物等及び加工品　のとおり |
| 従前の機械設備の状況(機械設備の更新の場合に記入してください。) | 名称 |  |
| メーカー |  |
| 性能等 |  |
| 導入年月 |  |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※導入する機械設備が複数ある場合は、機械設備ごとに作成すること。

事業計画内容：⑥施設の整備事業用(加工用集出荷施設等）（ハード事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の名称 |  |
| 施設の概要 | 建設予定場所 |  |
| 延床面積 |  |
| 建物構造 |  |
| 建設用地の所有者 |  |
|  | 所有者が実施主体以外の場合の土地取得の見込状況 |  |
| 建設予定地における都市計画法、建築基準法等との整合性の状況 |  |
| 建設予定地の地目・農振除外・農地転用の状況 |  |
| 施設の特徴 |  |
| 生産・販売体制 | （補助事業完了後の生産、販売体制、雇用の状況、経営の改善点等） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 施設の平面図 | ※別図のとおり（各室の名称と床面積、設置する機械設備の名称と場所を記載すること） |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※整備する施設が複数棟ある場合は、棟ごとに作成すること。

事業計画内容：⑦施設の整備事業(直売施設、観光農園直売施設、農家レストラン施設等）

（ハード事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の名称 |  |
| 施設の概要 | 建設予定場所 |  |
| 延床面積 |  |
| 建物構造 |  |
| 建設用地の所有者 |  |
| 所有者が実施主体以外の場合の土地取得の見込状況 |  |
| 建設予定地における都市計画法、建築基準法等との整合性の状況 |  |
| 建設予定地の地目・農振除外・農地転用の状況 |  |
| 実施体制 | 営業日等 | 営業日：営業時間：年間営業日数： |
| 営業体制 | （販売員体制、雇用状況など） |
| 販路開拓、販売促進の方策 |  |
| 事業実施体制 | （補助事業の実施体制） |
| 販売施設等で取り扱う農林畜産物等及び加工品 | ※様式第４号　⑨販売施設等において取り扱う農林畜産物等及び加工品　のとおり |
| 施設の平面図 | ※別図のとおり（各室の名称と床面積、設置する機械設備の名称と場所を記載すること） |
| 地域への波及効果・貢献など | （地域に貢献できる内容（地域農林畜産物の生産増につながるなど）等を記載） |

※整備する施設が複数棟ある場合は、棟ごとに作成すること。

事業計画内容：⑧その他の事業（販路開拓、販売方式等）（ソフト事業又はハード事業）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 事業計画の具体的な内容と特徴 |  |
| 販路開拓、販売促進等の方策 |  |
| 生産・販売体制等 |  |
| 事業実施体制 |  |
| 地域への波及効果・貢献など |  |

事業計画内容：⑨販売施設等において取り扱う農林畜産物等及び加工品（ソフト事業又はハード事業）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 販売者の氏名・名称 | 生産者(販売者と生産者が異なる場合に記入) | 販売品目 | 農林畜産物等・加工品の年間売上高又は年間販売数量(見込み) |
| 農林畜産物等 | 加工品 | 農林畜産物 | 自らの生産物の加工品 | 左記以外の農林畜産物 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※インターネット通販、カタログ通販、移動販売車、農家レストラン施設、観光農園直売施設、農家民宿施設等の事業に取り組む者は、本書類を提出すること。

様式第７号（第10条関係）

文　書　番　号

年　　月　　日

様

都城市長　　　　　　　　　　　　　印

事　業　認　定　通　知　書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第８条第１項に基づく、　年　月　日付けの事業認定申請については、同要綱第３条、第４条、第５条、第６条及び第７条に規定する適用要件を満たすと認定したので、同要綱第10条の規定により通知します。

記

１　認定事業及び補助金交付予定額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象者 | 補助対象事業 | 補助金交付予定額（円） |
|  |  |  |

備考　認定事業内容と補助金等交付申請の内容が異なる場合は、認定の取消し又は補助金額の変更が生じる場合があります。

様式第８号（第10条関係）

文　書　番　号

年　　月　　日

様

都城市長　　　　　　　　　　　　　印

事業認定不採択通知書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第８条第１項に基づく、　年　月　日付けの事業認定申請については、審査の結果、認定事業として不採択とすることとなりましたので、同要綱第10条の規定により通知します。

記

１　事業認定申請事業名

２　不採択とした理由

３　その他

様式第９号（第12条関係）

年　　月　　日

都城市長　宛て

住　所

事業実施主体名

代表者氏名

目　的　外　使　用　許　可　申　請　書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第12条第２項第２号の規定に基づき、都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金により取得し、又は効用の増加した財産を使用したいので、申請します。

１　使用財産の名称

２　使用目的

３　本申請が財産の用途又は目的を妨げない限度内である理由

４　使用期間

５　その他必要な事項

様式第10号（第12条関係）

文　書　番　号

年　　月　　日

様

都城市長　　　　　　　　　　　　　印

目　的　外　使　用　許　可　書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第12条第２項第２号に基づく、　年　月　日付けの目的外使用許可申請については、下記の条件を付して許可します。

記

１　使用財産の名称

２　使用目的

３　使用期間

４　使用上の制限

５　許可の取消又は変更

　　使用者が認定条件に違反したときするときは、許可を取り消すことができる。

６　その他

使用者は、使用期間中について、毎年３月31日までに期間中の目的外使用が、財産の用途又は目的を妨げない限度内であったことを、書類により市長に報告するものとする。

様式第11号（第12条関係）

文　書　番　号

年　　月　　日

様

都城市長　　　　　　　　　　　　　印

目　的　外　使　用　不　採　択　通　知　書

都城市はばたけ都城六次産業化総合対策事業補助金交付要綱第12条第２項第２号に基づく、　年　月　日付けの目的外使用許可申請については、不採択とすることとなりましたので、同要綱第12条の規定により通知します。

記

１　使用財産の名称

２　不採択とした理由

３　その他

様式第12号（第12条関係）

文　書　番　号

年　　月　　日

様

都城市長　　　　　　　　　　　　　印

目　的　外　使　用　許　可　取　消　通　知　書

下記の財産の目的外使用の許可を取消しましたので通知します。

記

１　財産の名称

２　取消年月日

３　取消理由

様式第13号（第14条関係）

事　業　実　績　書

１　事業の成果

２　事業概要、経費配分及び負担区分

・事業実施主体名：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業概要 | 事業費(円) | 補助対象事業費(円)(消費税等相当額を減額した額) | 負担区分 | 備考 |
| 補助金(円) | その他(円) |
| はばたけ都城六次産業化総合対策事業 | ソフト事業 |  |  |  |  |  |  |
| ハード事業 |  |  |  |  |  |  |
| 農林畜産物加工支援事業 |  |  |  |  |  |  |
| 合　　　　計 |  |  |  |  |  |

注)

①「事業概要」欄は、ソフト事業、ハード事業、農林畜産物加工支援事業に区分して記入し、それぞれについて事業の概要及び事業費の内訳を記入すること。

②「補助対象事業費」欄は、仕入れに係る消費税等相当額を減額した金額を記入すること。

③「備考」欄には、事業ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には除税額を、仕入れに係る消費税等相当額がない場合には「該当なし」と、当該額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

３　事業完了年月日

　　年　　月　　日

様式第14号（第14条関係）

収　支　決　算　書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 本年度決算額 | 本年度予算額 | 比較増減 | 摘　要 |
| 増 | 減 |
| ①補助金②その他（内訳）・自己資金・資金借入（金融機関）・資金借入（個人） |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 本年度決算額 | 本年度予算額 | 比較増減 | 摘　要 |
| 増 | 減 |
| はばたけ都城六次産業化総合対策事業 | ソフト事業 |  |  |  |  |  |
| ハード事業 |  |  |  |  |  |
| 農林畜産物加工支援事業 |  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

様式第15号（第15条関係）

年　　月　　日

都城市長　宛て

補助事業者

住　所

氏　名

「経営の改善の目標」達成度報告書（ソフト事業又はハード事業）

（１）農林畜産物等及び農林畜産物等の加工品の売上高

①　基準年　※補助事業申請時の現状基準年

◎販売 (　　年　 月期)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名、加工品名 | 販売方式 | 売上高[販売数量(kg)×単価(円／kg) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ア：売上高計 |  |

②　実績

◎販売(　　年　 月期)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 農林畜産物・副産物名、加工品名 | 販売方式 | 売上高[販売数量(kg)×単価(円／kg) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| イ：売上高計 |  |

→売上高の増加率　　　　　　　　　%　（＝（イ÷ア）×100）

（２）農林畜産業及び関連事業の所得

①基準年 (　　年　 月期)

|  |  |
| --- | --- |
| ウ：農林畜産業及び関連事業の売上高 | 円 |
| エ：経営費 | 円 |
| オ：所得（ウ－エ） | 円 |

②実績 (　　年　 月期)

|  |  |
| --- | --- |
| カ：農林畜産業及び関連事業の売上高 | 円 |
| キ：経営費 | 円 |
| ク：所得（カ－キ） | 円 |

→所得の増加率　　　　　　　　　%　（＝（ク÷オ）×100）

[その他の成果等]

様式第16号（第14条関係）

年　　月　　日

都城市長　宛て

補助事業者

住　所

氏　名

「経営の改善の目標」達成度報告書（農林畜産物加工支援事業）

（１）コラボ商品等

　　①　目標販売数と本市農林畜産物等の使用量（　　年　月期）

|  |  |
| --- | --- |
| コラボ商品等 | 本市農林畜産物等 |
| 名称 | 目標販売数（個）（５年後までの毎年目標数） | 名称 | 使用量（g／個） | 使用量合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

②　実績販売数と本市農林畜産物等の使用量（　　年　月期）

|  |  |
| --- | --- |
| コラボ商品等 | 本市農林畜産物等 |
| 名称 | 販売数（個） | 名称 | 使用量（g／個） | 使用量合計 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（２）所得実績

①基準年(　　年　 月期)

|  |  |
| --- | --- |
| ア：売上高 | 円 |
| イ：経営費 | 円 |
| ウ：所得（ア－イ） | 円 |

②実績(　　年　 月期)

|  |  |
| --- | --- |
| エ：売上高 | 円 |
| オ：経営費 | 円 |
| カ：所得（エ－オ） | 円 |

→所得の増加率　　　　　　　　　%　（＝（カ÷ウ）×100）

（３）目標を踏まえての今期の取組についての総括

（４）その他の成果等